

ナショナルチーム U23 コーチの公募について

本会では、U23 世代を対象に強化・育成を担い、次期シニア代表選手の成長を支援する U23 コーチを募集いたします。希望者は、下記要項をご確認のうえご応募ください。

U23 コーチは、大学や社会人チーム、シニア・パスウェイ・U19 コーチとの連携を通じて、シニア代表への育成パスウェイを確立し、将来のナショナルチーム戦力の底上げに貢献する重要な役割を担います。

記

1. 募集人数

U23 コーチ：1 名

2. 主な職務内容

- U23 日本代表選手の技術・体力・戦術・メンタル面の育成・強化を中心に、トレーニング指導を行う。
- 個々の選手に応じたトレーニングプランを策定・実施し、成長状況を評価・フィードバックする。
- ナショナルチーム（シニア、U23、U19）との連携により、次期代表選手への育成パスウェイを推進する。
- 国内外合宿・大会に帯同し、U23 代表選手の指導および現場でのチームマネジメントを行う。
- 大学や社会人チームとの連携を図り、選手の育成環境の最適化や情報共有に貢献する。

3. 応募資格・求める人物像

(1) 必須要件

- 日本スポーツ協会公認コーチ 4 資格の保有または取得見込みの者。
- 国内外のローイング競技経験、またはコーチとしての実績（大学チーム、社会人チーム、U23 日本代表など）を有すること。
- 日本語で高いコミュニケーション能力を持ち、必要に応じて外国語（英語など）での国際大会対応や指導が可能であること。
- 高い倫理観と人間性を備え、選手育成および教育に熱意を持って取り組めること。
- ナショナルチームの育成方針やビジョンを理解し、中長期的に貢献する意思を持つこと。
- 犯罪歴がないこと、および組織運営やコーチングにおける基本的な規律を守れること。

(2) 望ましい要件、人物像

- U23 日本代表選手への技術・戦術・トレーニング指導に関する深い理解と知識を持ち、現場で適切に実践できる者。
- スポーツ科学、コンディショニング、メンタルサポート、データ分析など多面的知見を活用できる柔軟性を持つ者。
- 大学チーム、社会人クラブ、シニア・U19 コーチなど、さまざまなステークホルダーと円滑に連携できる協働力を持つ者。

- 次世代有望選手や将来のシニア代表選手を育成する教育的視点と熱意を持つ者。
- 大会や合宿など変動の多いスケジュールに柔軟に対応できる責任感・適応力を持つ者。
- チームの将来を見据え、情熱・積極性・創造性をもってチームやヘッドコーチを支援できる者。ヘッドコーチの指導方針・強化戦略を理解し、現場で具体的に実践・具現化できる協働力を有すること。

4. 契約形態・期間・待遇

- 契約形態:業務委託契約(スポーツ振興くじ(toto)助成事業<予定>)
- 活動日数:年間約 120 日程度(月平均 10 日程度)

※レース・合宿期間は月 2 週間以上の活動行う場合があります。

- 期間:2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日 (※更新の可能性あり)
- 報酬:当協会規定による(経験・資格を考慮し決定)

※コーチ配置に向け 2026 年 2 月～3 月の間、シニア・U23 代表合宿など次世代育成の活動現場でナショナルコーチと連携した指導機会を付与する予定です。

5. 募集期間

2026 年 1 月 26 日(月)から 2026 年 2 月 13 日(金)正午まで (応募先 : kyoka-kobo@jara.or.jp)

提出書類:履歴書、指導実績書(代表チーム・クラブ等での経歴を含む)、志望動機書(A4・1 枚程度)

6. 選考方法

書類選考および面接により総合的に評価します。

なお、応募者多数の場合は、書類選考により面接対象者を絞らせていただくことがあります。

評価の基準として、コーチング能力、ローイングおよびスポーツ医・科学に関する知識と理解、ならびにパフォーマンス向上における指導方針、トレーニング理論および将来に向けた強化プログラムの構築力を重視します。

最終選考は、理事会の承認を経て決定します。

7. その他

強化活動により生じる経費(宿泊費、交通費)については、JARA が負担しますが、財政上一部経費について協議の上、自己負担が発生する場合があります。

以 上